



# 『カフェ』から『子供服』へ

子どもも大人も楽しめる場所へ



また袋こピデもらのめそのエでコ  
しめにおとニザ欲のたののの営コ  
たおおでグインしく輸た代の業ナ  
。し店す。はンく入そうわの業ウ  
れ。が。身がなりががりに業して  
。か。大でかそく。子子供了た  
話かかなれたうなは子供したは  
してれおてですシの服服たな影  
てて店いす。プののはををう響  
おいとる。ラ。私の韓を売うリで  
らな違とラ。達私の国りうリカ  
れいいのッなでか始す。ま

## Questions & Answers

- Q1** 生花の需要が減ってきているのは本当？  
生花の良い所は？
- A1** 本当。縁起物で四季折々の花が楽しめる。
- Q2** 藤原さんの好きなのは花は何？
- A2** キューリッブ。色は色々あるから。
- Q3** 作ったことのある最大の花束はどのくらい？
- A3** 直径およそ90cmの108本のバラ！  
花言葉は「結婚してくれたい」

## 今の思いと今後

### 藤原さんの現在の思いと今後の目標とは？

「この地域は田舎なので人との繋がりが多くゆったりしているところが良い」と楽しんで話すと藤原さん。「はなうり」は今後どうなっていくか、という問いに「あと十数年ぐらいしたらお店を閉めて新しいことに挑戦していきたい」と期待に胸を膨らませていました。



そんな藤原さんの目標は「花の必要性を高める」ということだそうです。生花は清々えもののため管理がしやすいド

理由は毎年品種改良されていく新しいものが出るからだと思います。いろいろな取

ライフフラワー等は花瓶を出す手間が省けるという点もその良さがあつた。藤原さん自身「キューリッブ」の好きな花は



リ組みを積極的にさせている藤原さんらしい答えでした。

## END NOTE

「随分きありがとうございます。こざりました。私達はこのような新聞を初めて作りだした。最初は未熟な部分もあつたが、思いがけず力があつて作りあげました。私達も初めて行かせていただいたお店。たまたま知りませんでした。ですが、協力してくださったお店の方、ありがとうございます。インタビューさせてくれたことだけでも文章にわかりやすくまとめることには本当に感謝しています。ありがとうございました。」



← はなうりオーナー 藤原康介さん

